

第1回大岡産業レディース オープン トーナメント

8名によるラウンドロビン対戦表

ROUND	2 3 L - 2 4 L	2 7 L - 2 8 L	3 1 L - 3 2 L	3 5 L - 3 6 L
1	佐藤まさみ VS 小池 沙紀	中谷 優子 VS 姫路 麗	岸田 有加 VS 川崎 由意	坂本 かや VS 本間由佳梨
2	川崎 由意 VS 本間由佳梨	岸田 有加 VS 坂本 かや	小池 沙紀 VS 姫路 麗	佐藤まさみ VS 中谷 優子
3	岸田 有加 VS 姫路 麗	佐藤まさみ VS 本間由佳梨	坂本 かや VS 中谷 優子	小池 沙紀 VS 川崎 由意
4	中谷 優子 VS 川崎 由意	坂本 かや VS 小池 沙紀	佐藤まさみ VS 岸田 有加	本間由佳梨 VS 姫路 麗
5	坂本 かや VS 佐藤まさみ	姫路 麗 VS 川崎 由意	中谷 優子 VS 本間由佳梨	岸田 有加 VS 小池 沙紀
6	小池 沙紀 VS 中谷 優子	本間由佳梨 VS 岸田 有加	姫路 麗 VS 佐藤まさみ	川崎 由意 VS 坂本 かや
7	姫路 麗 VS 坂本 かや	川崎 由意 VS 佐藤まさみ	本間由佳梨 VS 小池 沙紀	中谷 優子 VS 岸田 有加
P・M	8位 VS 7位	6位 VS 5位	4位 VS 3位	2位 VS 1位

■ ラウンドロビン方式（総当たりボーナスポイント方式）の説明

今回、予選・準決勝を勝ち抜いてきた上位8名の選手による決勝の競技方法をラウンドロビン方式で行います。

一人の選手が他の7名の選手と1ゲームマッチで、そのつど勝敗を決めていく方法で、ちょうど駒鳥が木々の枝から枝へと飛び廻る姿から、`ラウンドロビン` の名称がつけられたとされています。

この方式は、200点を基準とし、1ピンが1ポイントとして計算されるシステムです。200点を基準に上下のピン差でプラス点・マイナス点が出され、これに定められた勝ち点30ポイント（ボーナスポイント）が勝者に得点されていくものです。

例えば、A選手とB選手が戦い、A選手が220点・B選手が190点でA選手が勝った場合、勝者には定められた30ポイントと200点をオーバーした20ピン（ポイント）が加算され、50ポイントがA選手のポイントとなります。B選手は200点に達しなくまた敗れたので、200マイナス10となり、A選手のプラス50に対してB選手は、マイナス10とその差は大きく開いてしまいます。

またC選手とD選手が戦い、C選手が215点・D選手が220点でD選手が勝った場合、D選手はプラス50 C選手はプラス15となります。またE選手とF選手が戦い、E選手が198点・F選手が180点でE選手が勝った場合、E選手はプラス28・F選手はマイナス20となります。

尚、同ピンで引き分けの場合は、両者に15ポイントが与えられます。

そして総当たり1回戦7ゲームが終わって、1位と2位・3位と4位というように順位（ポジション）ごとに対戦していくポジションマッチ1ゲームを行い決勝ステップラダー進出者3名を決定致します。

このように1ゲーム、1ゲームが大事な勝負となります。A選手は何勝何敗か？

ポイントはどのくらい稼いでいるのか？プロの熱い戦いに期待して下さい！！

■ TV 決勝ステップラダー（3名によるステップラダー方式）

上位3名にて、順位ごとの対戦で勝つごとに順位を上げていく試合方法。

